

平成 31 年度予算主要事業の概要

(事業別説明資料)

河合振興事務所



* 元号の表記について

「平成」は平成 31 年 4 月 30 日までとなりますが、新しい元号がまだ決定していないため、本冊子においては同年 5 月 1 日以降についても「平成」により表記します。

目 次

天生の森と人のプロジェクト	1
河合地歌舞伎の伝承支援	2

新規 天生の森と人のプロジェクト

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
3,200	ふるさと創生基金 3,200	委託料 3,200

(前年度予算 0)

2 事業背景・目的

河合町の水源になっている「天生の森」は「岐阜の宝もの」にも認定された地域住民のシンボルです。この森を次世代につなぐためには、生態系に配慮した遊歩道等の維持補修や、幅広い世代が安心して楽しめる空間形成を順応的に整備することが課題となります。

このため平成31年度に生態系に配慮した遊歩道等の環境デザイン計画を策定し、次年度以降の計画的修繕と生体系に配慮した管理を目指します。また、平成30年7月豪雨等で破損した遊歩道を近自然工法により整備し、人の手によるサステイナブルな森づくりを目指します。

3 事業概要

① 天生の森／遊歩道等環境デザイン計画策定 (2,500千円)

平成31年度は天生の森の遊歩道等を調査し、自然公園としての快適な空間（遊歩道等の生態学的整備手法、動線とサイン検証、休憩箇所の快適性等）を創出するための環境デザイン計画を策定します。翌年度以降、計画に沿った整備を進めます。

② 天生の森／遊歩道等災害破損箇所補修の実施 (700千円)

平成30年7月豪雨や台風21号により倒木や沢が削られた箇所があります。このため経験豊富なパトロール会員による維持補修を行います。

(款) 2 総務費	(項) 1 総務管理費	(目) 7 地域振興費	
所 属	河合振興事務所 TEL0577-65-2221	予算書	P. 53
(款) 7 商工費	(項) 1 商工費	(目) 3 観光費	
所 属	商工観光部観光課 TEL0577-73-7463	予算書	P. 102

拡充 河合地歌舞伎の伝承支援

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
2,600	ふるさと創生基金 2,600	備品購入費 2,600

(前年度予算 914)

2 事業背景・目的

河合町に伝わる地歌舞伎の歴史は古く、文政6年(1809年)にその記録が残されており、幾多の変遷を得て、平成19年2月に「河合町歌舞伎保存会」が設立され、現在に至っています。岐阜県は2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会にあわせて、県下全ての地歌舞伎保存団体の演目を披露し地域文化の発信を予定しており、河合地歌舞伎も選ばれています。一方、河合町歌舞伎保存会では演目披露のたびに鬘と衣装等を業者から借りているため、その費用負担や貸衣装事業者の都合に合わせた日程調整等が課題となっています。

このため、市の備品として鬘や衣装等を購入し、歌舞伎保存会に適正な管理と活用をお願いする指定管理制度に準じた運用を行い、河合地歌舞伎の伝承を支援します。

3 事業概要

○地歌舞伎用鬘、衣装等の購入及び伝承団体の支援

演目の一つである「白浪五人男」に必要な鬘や衣装等を市が購入します。それらを指定管理制度に準じた運用を行うことで、河合地歌舞伎の伝承を支援します。これにより、河合町地歌舞伎保存会の事情に応じた地歌舞伎の披露が可能となります。また人気の演目である「白浪五人男」の上演回数を増やすことができ、地元以外での上演や観光振興への寄与も期待されます。

(款) 2 総務費	(項) 1 総務管理費	(目) 7 地域振興費	
所 属	河合振興事務所 TEL0577-65-2221	予算書	P.53